

【 診療科:泌尿器科 】

【 レジメン登録番号:UR-46】

〈 EV+Pembrolizumab療法 〉

	投与量	投与経路	投与スケジュール(day)							
			1	...	8	...	15	21	
パドセブ	1.25mg/kg (Max 125mg)	div	○		○					
キイトルーダ	200mg/body	div	○							

【1コース期間: 21 日】

【総コース数: 制限無し】

【適応癌種: 尿路上皮癌】

【時期: 術前、術後、手術不能・進行・再発】

【休薬・減量に関する要件】

項目	基準	減量内容	休薬時の再開基準

〈第1日目〉

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1 ^{※1}	デキサート 3.3mg	div(15分で)
	生理食塩水 50mL	
Rp.2	パドセブ 1.25mg/kg	div(30分で)
	注射用水 3.3mL × 本数	
	生理食塩水 100mL ^{※2}	
Rp.3	生理食塩水 50mL	div(30分で)
Rp.4	キイトルーダ 200mg/body	div(30分で)
	生理食塩水 100mL ^{※3}	
Rp.5	生理食塩水 50mL	div(全開で)

〈第8日目〉

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1 ^{※1}	デキサート 3.3mg	div(15分で)
	生理食塩水 50mL	
Rp.2	パドセブ 1.25mg/kg	div(30分で)
	注射用水 3.3mL × 本数	
	生理食塩水 100mL ^{※2}	
Rp.3	生理食塩水 50mL	div(全開で)

【参考文献:N Engl J Med 2024;390:875-88、パドセブ点滴静注用添付文書】

【備考:※1デキサートの投与は省略する場合がある。】

【備考:※2最終濃度が0.3~4.0mg/mLとなるように調製すること。】

【備考:※3インラインフィルター(0.2~5μm)を用いて投与すること。】

【備考:※3最終濃度が1~10mg/mLとなるように調製すること。】